

9月16日：VN指数は900ポイントを前に足踏み

ベトナム株は水曜日に4営業日続伸となった。小売りとエネルギーが上昇したが利益確定圧力も強かった。

ホーチミン取引所のVN指数は0.14%高の897.47ポイントで取引を終えた。最も上昇する場面で0.15%高であった。

VN指数は直近4営業日での上昇幅を0.97%とした。

小売、エネルギー関連が指数を押し上げ、VN指数は900ポイントに近づいた。

それらの2セクターは1.6%、1.9%高となった。

モバイルワールドインベストメント (MWG)、FPTリテール (FRT)、ペトロベトナムドリリング (PVD)、ペトロベトナムテクニカルサービス (PVS) などが上昇した。

その他のセクターでは、IT、証券、医薬品、不動産などが上昇した。

一方、飲食料品、漁業、金融は相場を押し下げた。

ビナムミルク (VNM)、マッサングループ (MSN)、ベティンバンク (CTG)、BIDV銀行 (BID) は大きく下落した。

VN30指数は0.14%高の834.50ポイントで取引を終えた。VN30先物は0.2%高であった。

大型株では11銘柄が上昇し11銘柄が下落した。

中型指数は0.44%高、小型指数は0.03%安となった。

ハノイ取引所のHNX指数は0.05%安の127.87ポイントで取引を終えた。直近3営業日で1.68%安となっていた。

出来高は3億5440万株で売買代金にして5.9兆ドンであった。

一方、投資家心理はFRBの会合を前に警戒感が高まっていたとMB証券は語った。

ETF のポートフォリオ見直しが今週行われるため、市場を動かす材料となっていると同社は予想した。

Thanh Cong 証券によると、高い流動性を考えると依然として投資家心理はポジティブであるとのことだった。

しかし、900 ポイントは依然として抵抗線となっており、875-905 ポイントでの推移が予想されるとのことだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。